

報告5 快速いなぶにおけるサイクルラックバス導入について

当日配付資料

1 内容

(1) 路線

稲武・足助線「快速いなぶ」(豊田市駅〜どんぐりの湯前)

(2) 対象便

(平日、土休日とも)

どんぐりの湯前 6:53 発 豊田市 8:11 着

豊田市 8:30 発 どんぐりの湯前 9:48 着

※今後利用者の意見を反映し、対象便の拡大も想定

(3) 車両

中型バス(日野レインボー)

全長:8,990mm 全幅:2,300mm 全高:3,045mm

(4) 積載手順

2 安全性について

- ・道路交通法第55条第2項でいう乗車及び積載に当たらないような運用を行う。また、ラック部分には指定部品を使用し、西三河自動車検査登録事務所での許可はすでに受けている(令和元年10月)。
- ・停車(乗降)する停留所は5か所に固定されている。そこでの安全性を確認しながら、今後、別の路線への導入も検討したい。
- ・自転車の出し入れは指定の停留所のみで行い、乗務員が必ずラックの操作を行う(自転車の積み下ろしは利用者本人が行う)。
- ・ラックを取り付けることにより積載制限を超える場合は、必要な許可申請を行う予定。

3 利用方法について

(1) 積載できる自転車の基準

ホイールサイズ	16インチ以上29インチ以下
タイヤ幅	3インチ以下
重量	1台当たり50kg以下
ホイールベース	48インチ以下

※その他、構造上積載困難な場合、積載により運行の安全を確保できないと判断される場合は積載をお断りすることがある。

(2) 利用申し込み

利用の7日前までに株式会社オーフ 足助営業所(電話:0565-67-2222)へ予約。

当面の間、積載に関する料金は利用促進の観点から無料として利用状況に応じて有料化を検討する。

4 今後の展開

関係機関と最終調整をした上で、令和4年度当初に運行を開始する予定。

ツーリズムとよたと連携しタイヤアップやプロモーションを検討する。



バス乗務員が固定具を外してラックを下げる



利用者は自転車をラックのレールに載せ手で押さえる。バス乗務員が固定用のレバーをタイヤ上部にかけて固定する。



自転車がしっかり固定したことを確認して中扉から乗車する。

※2台まで積載可